

これまでの学習内容の応用（続き）

1. 次の文章を、読みやすく書き改めなさい。

将棋に最初に触れたのは小学校の2年生か3年生かそのくらいで、たしか小学校で同級生だったK君の家にたまたま遊びに行った時に教えてもらって、駒を取るという意味すらわからずボロボロにされて（多分泣きながら）帰って行ったのが始まりではなかったかと記憶している。

その後家でそのくだりを話したら、祖父だったか父だったか、木の板で将棋盤をお手製で作ってくれて、駒は父が買ってきてくれたのではなかったか（母の可能性は低い）と。祖父も何局か指してくれたけど、あれはきっと相当手を抜いてくれていたのだろう。強いのが父のほうで、数局教わったはずだけど結局1勝もしていない。しかし当時、実家には棋書が何冊かあったので、父も一時期相当指していたのだろうと思われる。

ともかく、そのうち入門の本も買ってもらって、あとは小学校で指せる同級生が結構たくさんいたので、彼らに鍛えてもらいつつ、町の大会とか、そこで知り合ったおじさんとかの家にも小学生数名で遊びに行って、アマ有段の先生とかもいたのでいろいろ教わっていた。小6の頃は結構強くなっていたけど、小学校の同級生2人にだけはなかなか勝てず、そのうち中学校に入って勉強部活等々が忙しくなるうちに、いつしか将棋から離れて行って、大学でまたはまりかけたけど、吹田の道場のおっちゃんらがあまりに容赦なさすぎて拗ねて、そこから現在に至る。もうすぐ40になるのですが、おそらく今の自分が一番強い（と信じたい）...

アンカラで将棋を指していると、そういう指し初めたころのことを思い出したりなどします。

2. 次の文章を、以下の条件に従って書き改めなさい。

(A) デス・マス体ではなく、ダ・デアル体に書き換えること。

(B) 適宜表現などに注意して、読みやすく書き直すこと。

先日お子様ランチの話が同僚から出たときに、ふと思い出したこと。

お子様ランチにまつわる思い出はいろいろあるのですが、それでふと思い出したのは、母方の祖母と一緒に長崎駅前だったか浜ノ町だったかに出かけたときのことで。たぶん、母とどこかで待ち合わせをするんだっただけか忘れたけど、とにかく実家からバスで市内中心部まで1時間強かかるころ、弟（か、当時同居していた従兄弟、あるいはどちらか）と出かけたことがあって、祖母が単独で我々を市街地まで連れて行ってくれたということは後にも先にもその1回だけではなかったかと記憶しています。

で、お腹減っただろうからなんか食べて帰るかね、と言ってもらって、どこかのデパート（浜屋かどこかその辺）のフードコート（当時はそんな言い方はもちろんしていなくて、軽食を食べることのできたエリア）に連れてってもらったんですが、なんだかその時ものすごく空腹だったようで、チキンライスってのがあって、そういうのを食べたことがなくて、注文したらそれはそれはおいしかったんで、もう一食食べたいとか何とか言ったんですよ。たぶんそのときは、自分だけじゃなくて、一緒にいた弟あるいは従兄弟も2杯目をたいらげたはず。

で、食べ終わってからふと、子供心にそういえば祖母、お金十分持ってるんやろかってことがすごく気になってしまって、2人前頼んでしまったことにものすごい罪悪感を感じてしまったんですね。その時も食べるだけ食べといて、「お金大丈夫ね？」とかマヌケなことを聞いた記憶があるんですけど、その

Ankara Üniversitesi JPN328 Yazılı Anlatım II

ときのしまった何も考えんと 2 杯目をリクエストしてしまった、という罪悪感は、今でもこういうときにふと思い出します。

数年前（もっと前かな）、松本人志さんが槇原敬之さんの作曲で「チキンライス」って曲を出してて、そのときもそのことを思い出したというか、歌詞がなんかドンピシャだなあと思ったことでしたが（ただし、我々は松本氏と違って食べたい分食べてしまったわけだが）。

なおこの文章、ちょっと恥ずかしいのであまり両親に読まれたくないのですが、両親はこの話はたぶん知らないはずです。しゃべったことはあるかもしれないですけど。

3. 次のエントリーシートのテーマについて、事実の記述に基づいて文章を書きなさい。

あなたを日本語の形容詞のキーワード5つであらわすと、どのようなものになりますか。
それぞれについて、説明してください。